

2 学年

① 講義ノート

知能とは...

「論理的に考える、計画を立てる、問題解決する、抽象的に考える、ものを把握する、言語機能、学習機能など様々な知的活動」

- 機械学習は特徴を教示すれば分類
- 深層学習は特徴抽出と分類

② 人工知能と生物学的な知能を再度考え直す

人工知能

生物学的知能

アルゴリズム基盤の知性

身体小生に基づいた知性

= 身体は制御対象

= 身体は知性の一部

= 環境はビッグデータ

= 環境は知性の一部

※ 深層学習 & 機械学習

※ 発達と進化、文化による

教授は、「シンギュラリティ」はここのではないかと予想している。

- ネアンデルタールの遺伝子をもつ人は新型コロナウイルスに感染しやすい
- 表情のミラーリング

○ 安全基地の存在が探索行動を促し予想外への危機で再び安全基地に戻ることを通して外界へ適応する。

<自己効力感を向上させる方法>

1. 達成経験
2. 代理経験
3. 言語的経験
4. 生理的情緒的高揚

講義中に疑問に思ったこと、不思議に思ったことを書き留めておこう!
※講義後に質疑応答の時間があります。

講義ノート

○ 生後8か月まで(臨界期)の赤ちゃんは、聞こえてくる言語を統計的に処理している。

1歳の誕生日を迎えるころに特定の言語しか話さなくなる。

○ 言語獲得には臨界期に社会的な視聴覚経験必要

○ 左右離断断脳では右脳の行動を左脳が後追いで解釈して行動を合理化する。

② 対象に心を見るかどうかが活動が変化する。

人間として捉える...心の視点(脳の内側が活動)

(非人間)物体として捉える...物事の視点(脳の外側が活動)

<睡眠中の脳内コミュニケーション>

覚醒中は皮質から海馬に情報が伝わる



ノンレム睡眠中は皮質同期で記憶固定



日中の学習による細胞活動連鎖が睡眠中ノンレム期に海馬が圧縮して再生。

<カタルシ>

「そういえば」私は、小エビ頃に体験した怖い話を思い出しました。

「びつは」ベビーベッドで寝ていたのですが、お人形寝ているのにドアがチャックと開きはじめました。

「りっは」ドアの方を見なければ良いと思ってドアは反対方向を向きました。

「でも」もう一度ドアの方を向くと、またドアが開き始めました。その先の記憶はなく、起きたら朝でした。

「思えば」あれは別の部屋で寝ていたお父さんだったのかもしれない。

② 講義を受けての感想・興味深かったこと

難しいであろう内容を、とても分かりやすく、様々な動画をを用いて説明してくださったので、とてもおもしろく、楽しかったです。

また、グループワークは、普段しないことで、たのびかなり頭を使いましたが、ゲーム感覚で楽しく学ぶことができました。

* このノートは次週の水曜日までに 本田 へ提出してください。
後日、講義を担当された先生に提出いたします。